

パワーポイントの使い方



ページをすすめるときは、
→ か Enterボタン、
もどるときは←を
おしてください。

5月18日(月)

がく

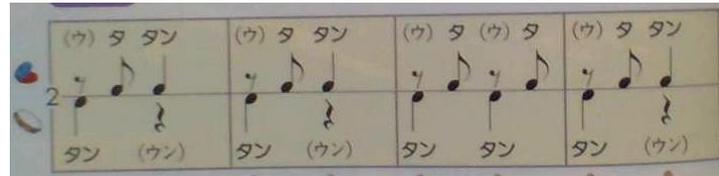
楽ふを読もう①



【こたえ】 楽ふ

楽ふを読めるようになると、新しい曲を自分で歌ったりえんそうしたりすることができるようになります。

リズムの楽ふ



海風きって

高木あきこ 作詞 / 石橋冬樹 作曲

♩ = 120-132

1 あさのうみを ふねはすすむ
2 そらはあおく うみはひかり

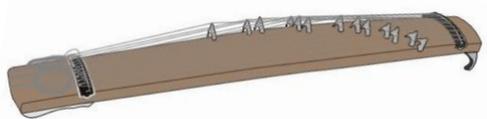
なみをわけ いるかたかく とぶよ
しまのかげ とおくしぶき あげて

Fine (終わり)

歌の楽ふ

ビ	ハ	セ	調
井	八	六	子
枕	枕	七	段 初
十	五	一	五
枕			
十	十	五	〇
九	九		
八	八	三	三
七	二	二	二
八			
枕	枕	〇	〇

おことの楽ふ



むかしの楽ふ

これから学習するのは、
こんな楽ふです。

楽心の ^ぶ部分^{ぶん}の名前をおぼえよう



せん だい せん
線が1本あります。名前を第1線といいます。

第1線

線がもう 1 本。名前は第 2 線です。

第 2 線

第 1 線



線がもう 1 本増えました。名前は…

?

第 2 線

第 1 線

そう、第3線です。

第3線

第2線

第1線



線が 5 本になりました。名前は、もうわかりますね。

第 3 線

第 2 線

第 1 線

楽心の線は、全部で5本です。

第5線



第4線



第3線



第2線



第1線



ここにも名前があるのです。

第5線

第4線

第3線

第2線

第1線

Diagram showing five horizontal lines representing musical staves, labeled from top to bottom as 第5線, 第4線, 第3線, 第2線, and 第1線. A red arrow points from the text above to the 第2線.

線と線の間（あいだ）だから、間（かん）です。

第5線

第4線

第3線

第2線

第1線

←第1間

では、ここは？

第5線

第4線

第3線

第2線

第1線



← 第1間

?

?

?

正かいできたかな？

第5線

第4線

第3線

第2線

第1線



↔第4間

↔第3間

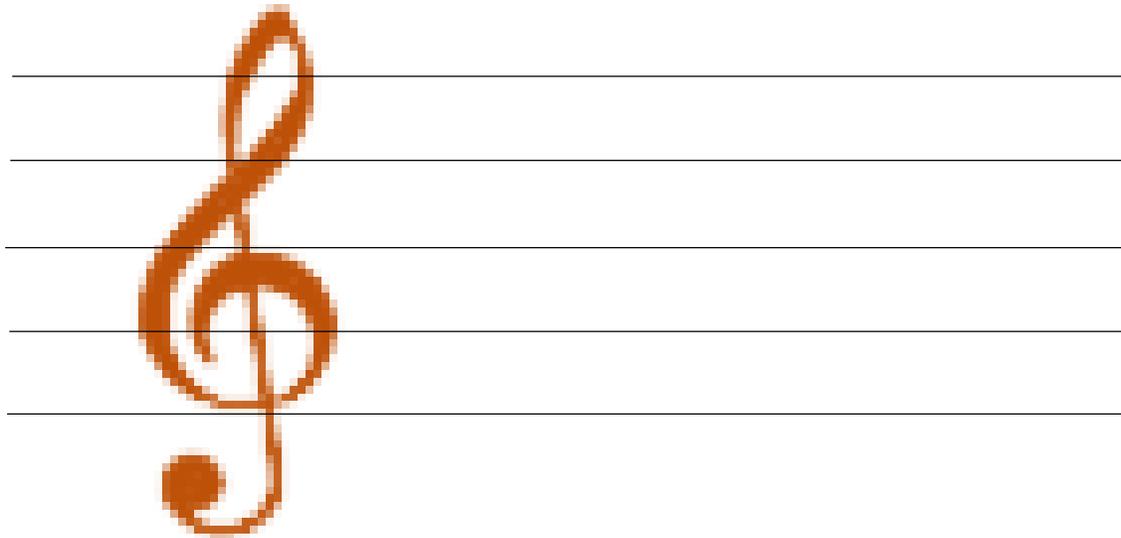
↔第2間

↔第1間

とおんきごう
これは「ト音記号」です。



第5線
第4線
第3線
第2線
第1線



←第4間
←第3間
←第2間
←第1間

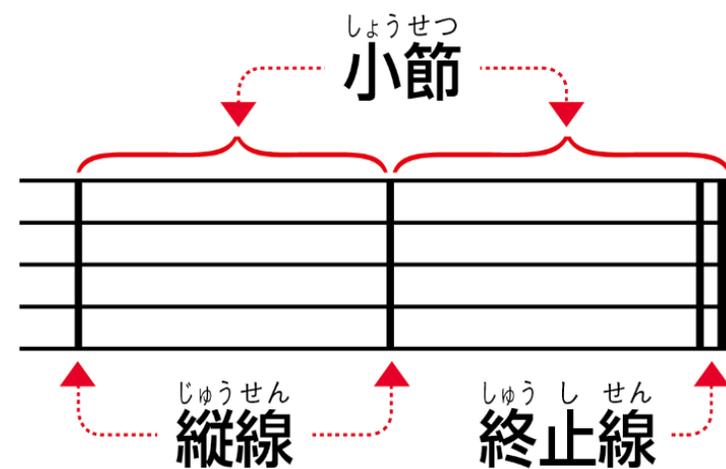
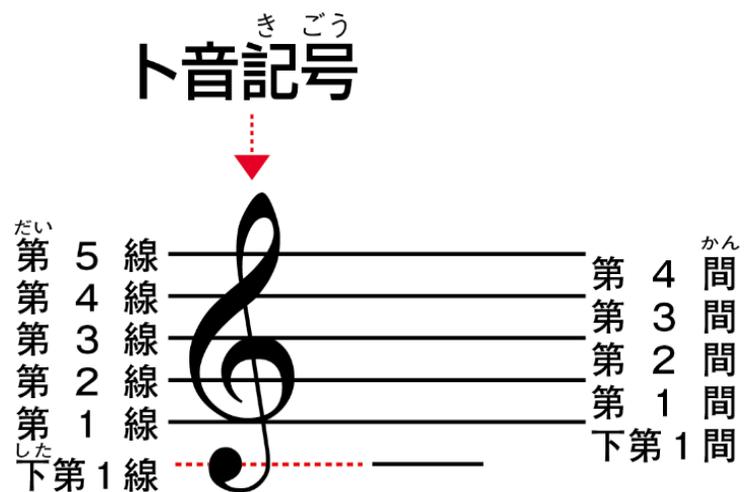
教科書の楽ふにも、かならずト音記号が書いてあるから、かくにんして見てね。

ここまでのまとめ

楽心の部分の名前をおぼえよう。



新しくおぼえること

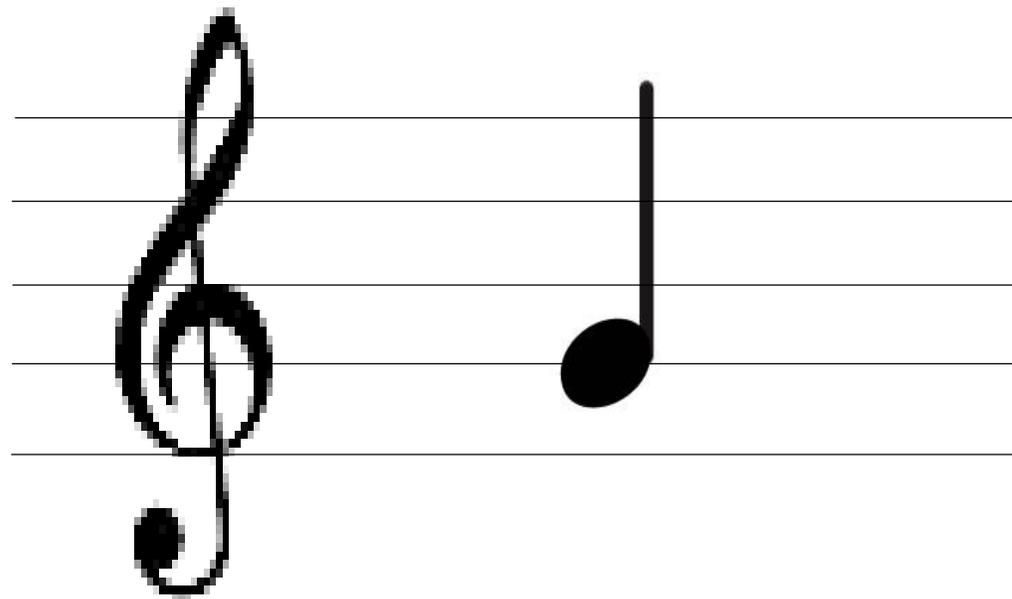
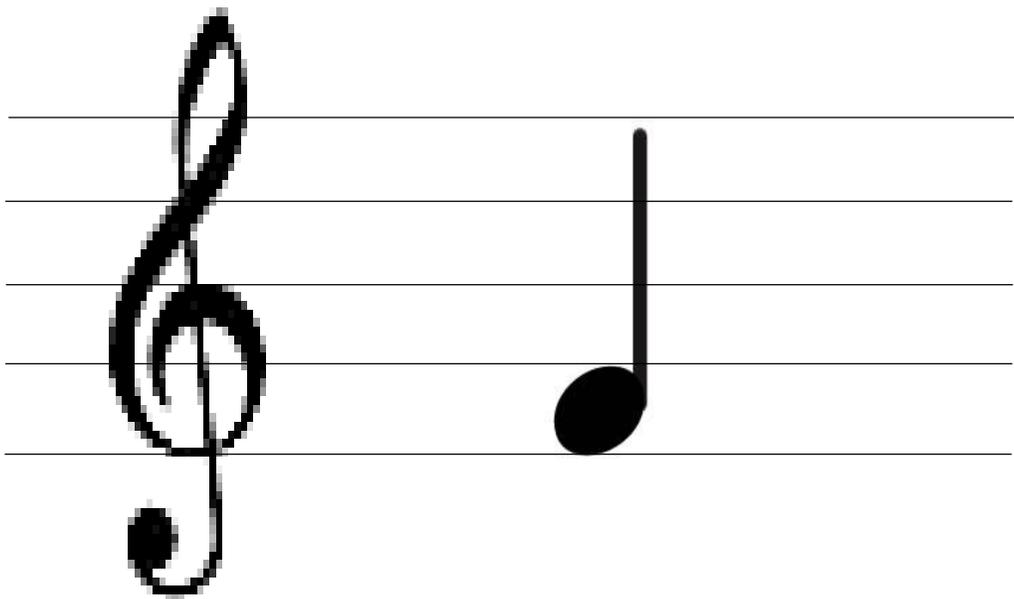




ちょっとひとやすみ

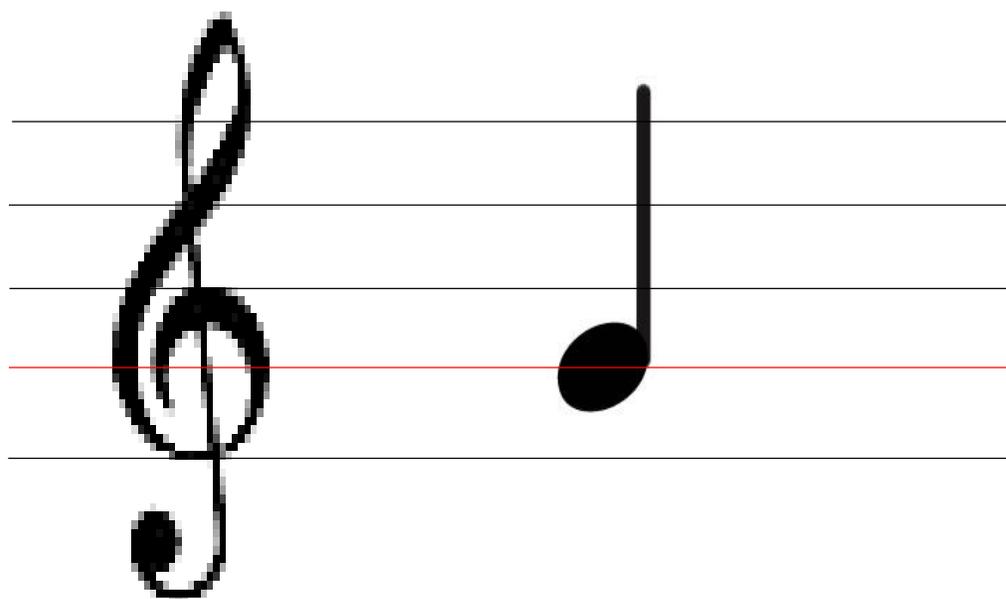
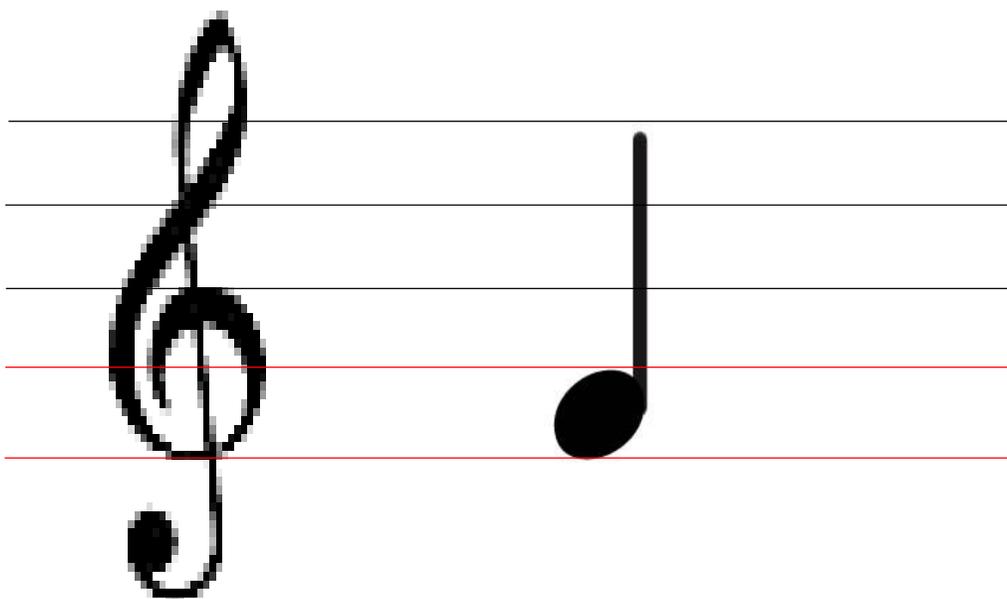
では、後半もがんばろう

ちがいは何だろう？



線と線の間にある音ふ

と、 線の上にある音ふ



音階のならば方をかんさつしよう。



線と間に注意してかんさつしてね。

おんかい
音階

▶ 9ページ



おんかい
音階

▶ 9ページ



階名

ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド



みんなだったら、きっと
気付くだろうな♪

線の上の音ぷと、間の音ぷが、
交ごになっている。



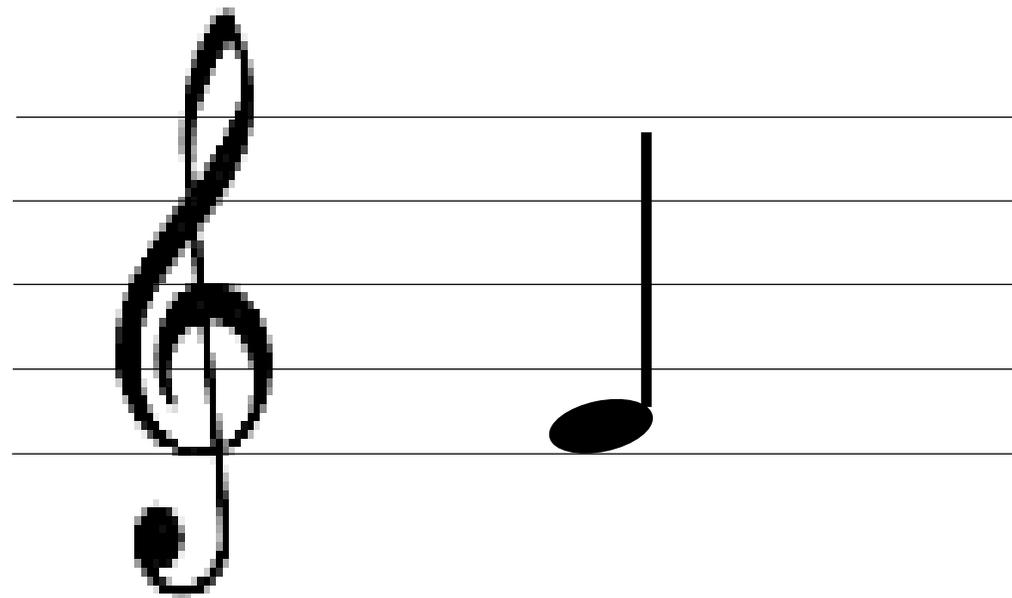
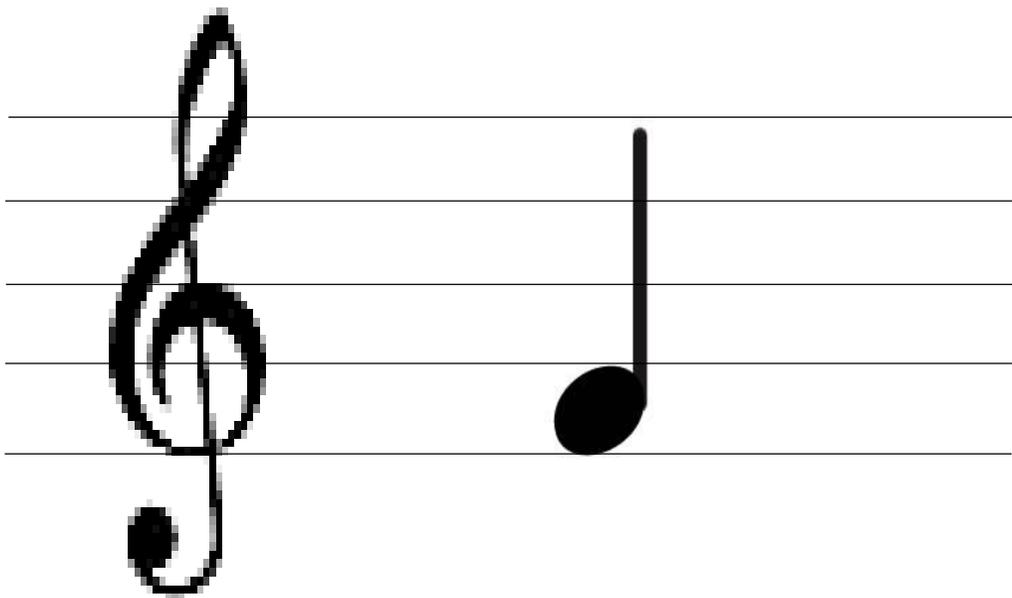
シとドは、ぼうが下を向いて
います。



音が高くなると、たま（音ぷの黒い●）
の場所も高くなるよ。

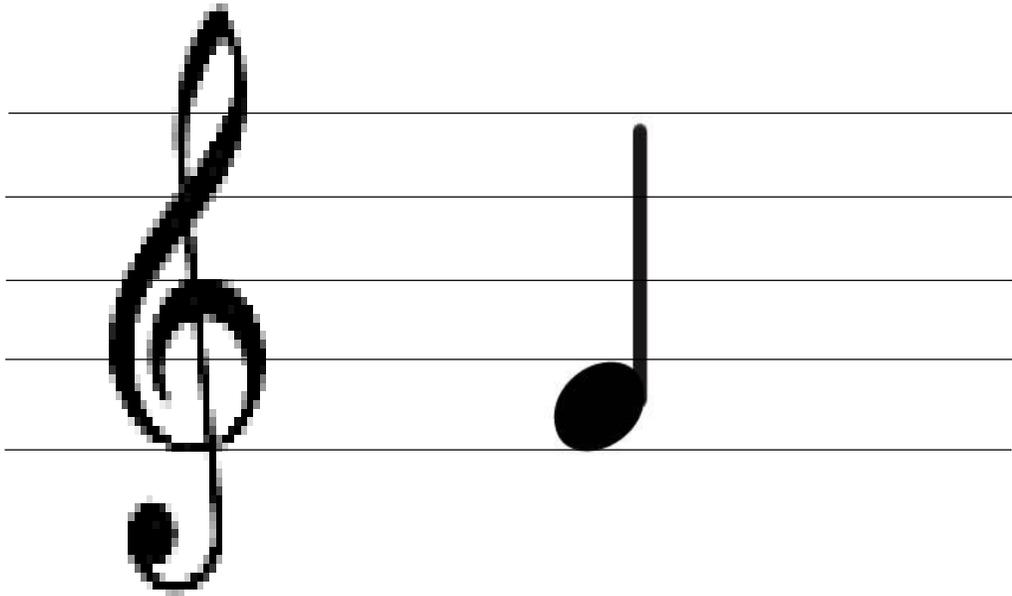


まちがいさがしをしよう①

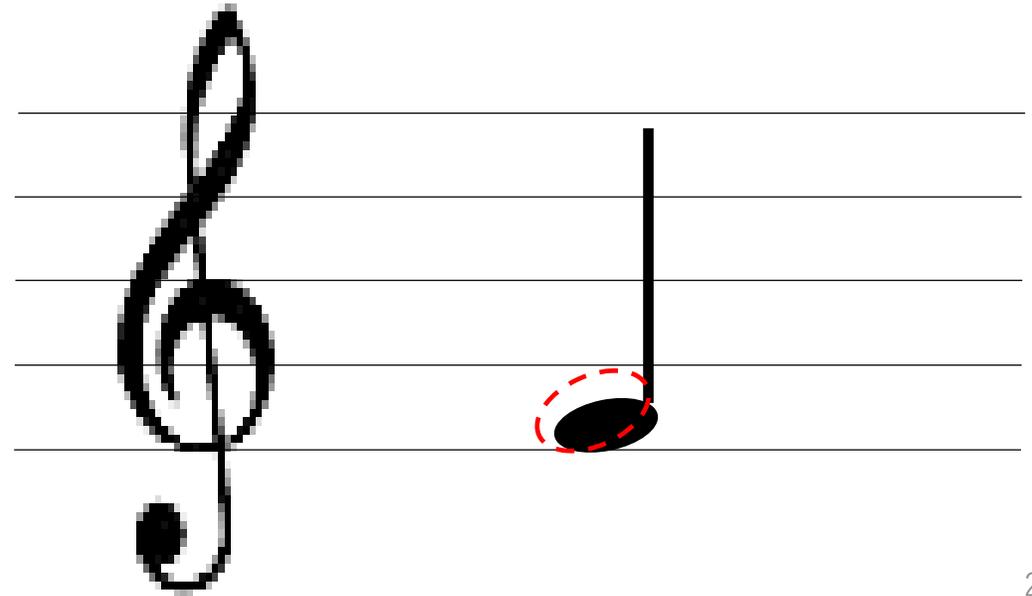


小さすぎますね。
間にある音ぶは、上下の線にくっつけて
書きましょう

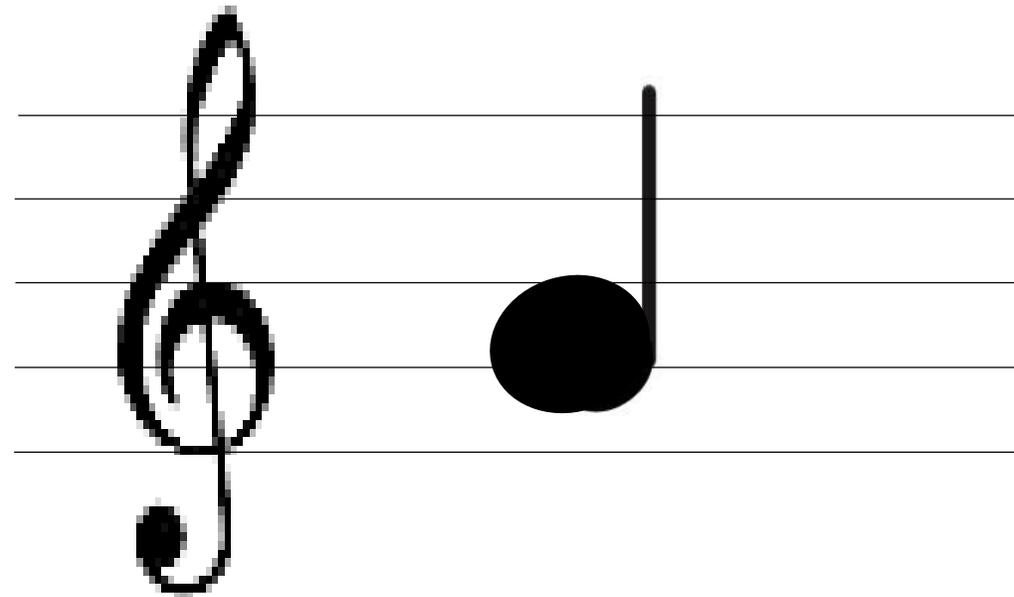
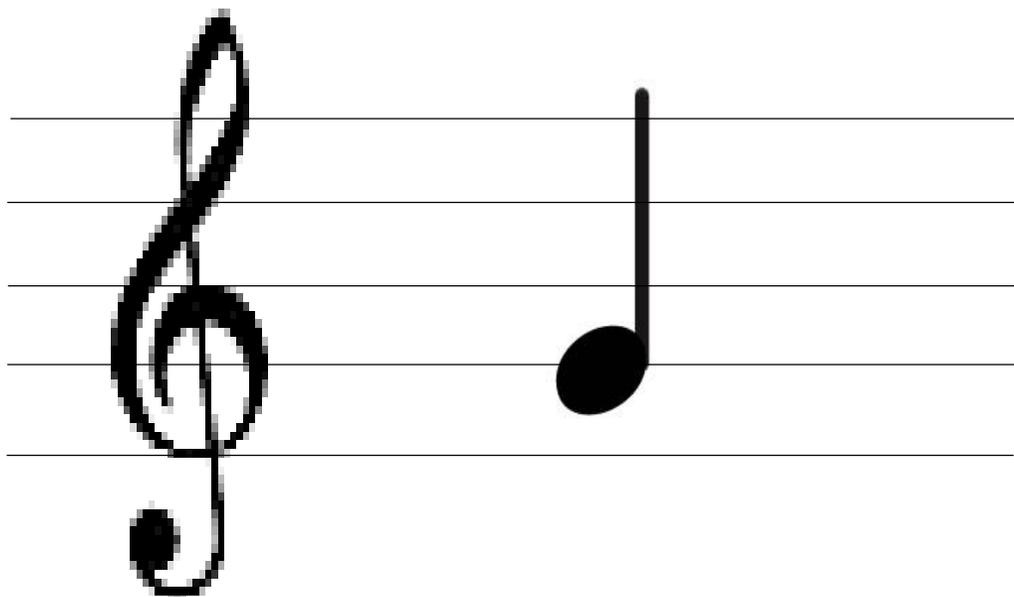
○正しい書き方



×悪い例

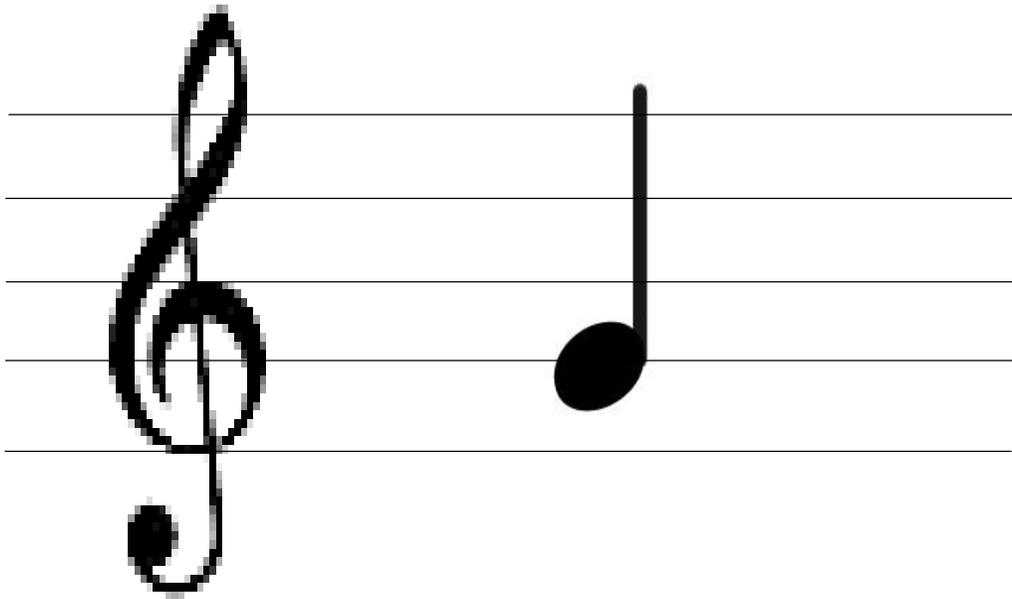


まちがいがしをしよう②

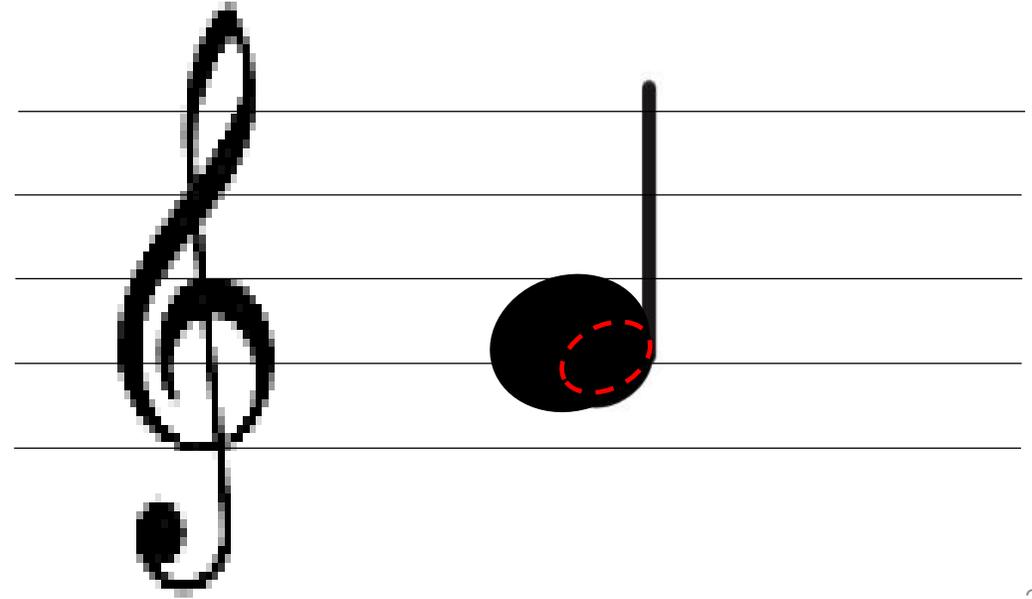


大きすぎますね。
線の上の音符は、他の線にくっつか
ないように書きましょう。

○正しい書き方



×悪い例



今日のまとめ

音ぶを書こう。



学習したことを生かして、教科書9ページの音ぶをなぞりましょう。



ここ

書いたところをさつえいして、
“せんせいにわたす”にてい出しましょう。

終わり